



News Letter

VOL.6
2017年7月号

医学部卒前キャリア教育 平成29年4月22日(土)に実施しました。

平成29年4月22日(土)8:50から16:05、医学部第2学年「実践医学」の授業で「卒前キャリア教育」を開講しました。

女子学生の比率の多い本学では、医師のキャリアや役割、継続して就労することについて考える機会が必要であることから、昨年度より卒前キャリア教育の実現に向けて検討を重ね、本年度実施することができました。

当日は、全国に先駆けて卒前教育で男女共同参画に関する講義・ワークを実践され、昨今では複数の医学部へ同授業内容を提供されている、蓮沼直子先生(秋田大学総合地域医療推進学講座 准教授)を招聘しました。

加藤医学部長の挨拶に始まり、明石副センター長の「Work Life Balance」講演では、大学の取組(「くるみん」取得、本学の一般事業主行動計画)、医療の質を保つために女性医師の能力を活用できるような労働環境を保持することについて、中島(貴子)部会員の「医師の“単なる”一例」では、ご自身の経験から医療に従事することの楽しさ、一人ひとりが新しいライフモデルであることなどをお話いただきました。

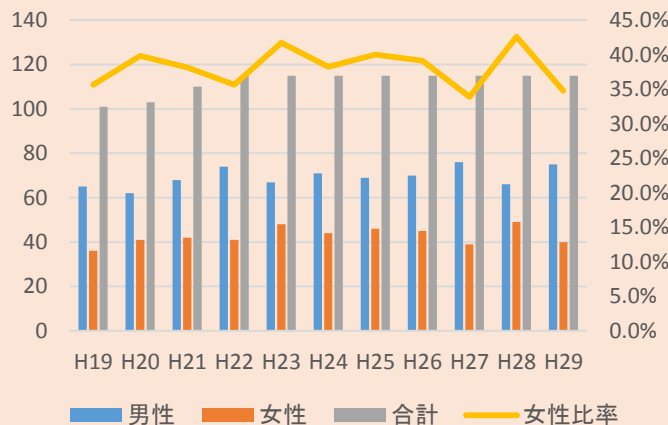
蓮沼講師によるグループ討論・発表では「子供の朝の発熱」「女性外科医の海外留学」の2つシナリオについて15グループで討論を行い、全体発表を行ないました。また、学内のロールモデル講演は、渡部美佳医師(循環器内科)、内野彩医師(整形外科)、加藤正樹医師(消化器・肝臓内科)の若手医師3名より、それぞれのワークとライフについて、特に子育てに関するご家庭での夫婦バランスや進路を選んだエピソードなどをお話いただきました。

授業の最後は、今から30年間の「キャリア未来年表」に、学業、仕事、プライベート、マネープランなどを記載しました。

アンケート結果では、内容の難易度、興味に対してそれぞれ82%が適当であるとの回答が得られました。また、医師のキャリアについては、理想と現実の難しさ、考えることが多いと感じた、大変だけれどやりがいがある、しっかりと今後のプランを考えていく必要があると感じた、どこで出産するか難しいなど、多くの意見を頂きました。そして、ロールモデル講演は大変好評で、いろんな機会でも話を聞きたいという意見を多く頂きました。

当日は医学部2年生124名全員が出席し、講師、評価者にはキャリアセンター関係者、その他教員の協力があり、無事に終わることができました。次年度以降もキャリア教育を実施できるよう、検討いたします。

医学部入学者数推移



研究者対象講演会

MRC(Marianna Research Council) 共催

《第65回》

開催日：平成29年4月6日(木) 18時～

場 所：医学部本館3階大学院講義室2

演 者：解剖学講師 東郷建先生

演 題：日々傷つく細胞たち ― 細胞膜損傷が誘起する細胞間・細胞内シグナル伝達

参加者：29名



《第66回》

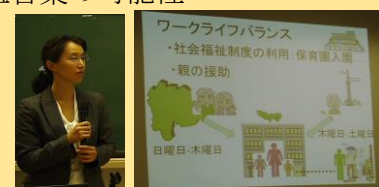
開催日：平成29年5月23日(火) 18時～

場 所：医学部本館3階大学院講義室1

演 者：解剖学教授 池森敦子先生

演 題：腎疾患治療薬としてのキサンチン酸化還元酵素阻害薬の可能性

参加者：19名



秋田大学
蓮沼先生



グループ
発表



高田部会長
進行

～あたたかく、心地よいおうちのような保育園～

マリアンナさくら保育園

院内保育園だからこそ安心して働くことができます。

10月の定員拡充工事のため、現在は看護師寮フロアで保育運営をしています。

先生が園児の名前を一人ずつ呼びます。
みんな元気にお返事できました！



園内の様子



暑い日は外でプール遊び！楽しい！！



～平成29年10月から定員拡充～

利用できる職種が広がりました！医師看護師以外の職種の方も利用できます！

◆基本保育

0歳クラス 18名（生後4か月になった月の、翌月1日より入園）

1歳クラス 18名（平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ）

2歳クラス 6名（平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ）

*利用開始希望の3ヶ月前までに、管理課へ申し込みください。申込多数の場合は選考を行ないます。

*慣らし保育(一時保育)を4日間程度行ないます。(復職前も可能)

◆病児保育 6名

*お昼は給食、お弁当持参のどちらでも対応できます。

問合せ先：管理課(病院本館4階)
内線6419、6432(桑原、岩田)

●男女共同参画キャリア支援センター●

事務局044-977-8111(内線5840)、メール(ご相談・ご意見): career@marianna-u.ac.jp